

# 議会だより

発行 斑鳩町議会  
斑鳩町法隆寺西3丁目7番12号  
電話 0745-74-1001  
FAX 0745-74-1011  
電子メール: gikai@town.ikaruga.nara.jp  
発行人 議会議長 中西 和夫  
編集 広報発行常任委員会

平成28年(2016年)8月1日



◀2階 和室



▲法隆寺五丁地区地域交流館



◀1階 集会室

## 6月定例会

- こんなことが決まりました ..... ②ページ
- 関係機関に意見書を送付しました ..... ③ページ
- 7人の議員が一般質問を行いました ..... ④ページ
- 委員会のうごき ..... ⑨ページ

# 6月定例会では こんなことが 決まりました

平成28年第2回定例会が、6月3日から6月20日までの18日間の会期で開かれ、斑鳩町手数料条例の一部を改正する条例についてなど13議案を可決・承認、人事案件1件について同意し、報告案件3件について報告を受けました。また、1件の陳情について審議しました。

最終日には、意見書1件を発議しました。

それぞれの結果は、下記のとおりです。

	案 件	結 果
条例	斑鳩町手数料条例の一部を改正する条例について	満場一致で可決
	斑鳩町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	
	斑鳩町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例について	
	斑鳩町パチンコ店等及びゲームセンターの建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例について	
	町長専決処分について承認を求めることについて(行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例について)	満場一致で承認
	町長専決処分について承認を求めることについて(斑鳩町町税条例等の一部を改正する条例について)	
	町長専決処分について承認を求めることについて(斑鳩町都市計画税条例の一部を改正する条例について)	
	町長専決処分について承認を求めることについて(斑鳩町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	
予算	平成28年度斑鳩町一般会計補正予算(第1号)について	満場一致で可決
	平成28年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について	
	町長専決処分について承認を求めることについて(平成28年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について)	満場一致で承認
契約	平成28年度史跡中宮寺跡整備工事請負契約の締結について	満場一致で可決
	平成28年度斑鳩町公共下水道管渠築造工事請負契約の締結について	
同意	斑鳩町公平委員会委員の選任について同意を求めることについて	満場一致で同意
報告	平成27年度斑鳩町継続費繰越計算書の報告について(一般会計)	報 告
	平成27年度斑鳩町繰越明許費繰越計算書の報告について(一般会計)	
	平成27年度斑鳩町文化振興財団事業報告について	
陳情	交差点に信号等の交通安全施設の早期の設置を求める陳情書について	採 択
意見書	信号機等の交通安全施設の早期の設置・改善を求める意見書について	満場一致で可決

### ?用語解説?

#### 専決処分

議会が議決すべき事件について、議会を召集する暇がない等、法律で定められた事由に該当する場合や、議会の議決によって委任された場合に、長が議会に代わって当該事件を処分すること。

大方豊氏を選任することに同意

### ?用語解説?

#### 継続費

事業を執行するのに数年度かかるものについて、その経費の総額と年割額を定めて数年度にわたって支出する経費。

#### 繰越明許費

年度内に支出が終わらない理由があるものについて、予算を翌年度に繰り越して使うことができる経費。

3ページに意見書

## 議会の議案書を閲覧できます

議会に上程された議案書は、役場3階の議会事務局で閲覧することができます。それぞれの議案について、詳しく知りたい場合は、役場3階の議会事務局までお越しください。

議会事務局(☎74-1001 内線302)

## 関係機関に 意見書を送付

6月定例会では、委員会から提案された意見書が可決され、関係機関に送付しました。

### 信号機等の交通安全施設の早期の設置・改善を求める意見書

平素は、本町の交通安全対策や安全で安心なまちづくりにご指導、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成26年3月に、いかるがパークウェイの稲葉車瀬区間が供用開始され、交通の流れの変化、交通規制の変更など、道路利用者を取り巻く環境が大きく変化し、いかるがパークウェイと町道405号線が交わる交差点においては、供用開始直後から数件の事故が連続して発生しております。

この交差点は、通勤、通学の主だった経路となっており、朝夕の時間帯には車の通行量も多く、歩行者の横断は大変危険な状況となっております。

こうしたことから、地域住民からは、これまでの事故を例に重大事故の発生を危惧し、信号機の設置、横断歩道の増設、停止線の位置の改善などを求める声が多く寄せられております。

今後、いかるがパークウェイ事業の進捗に合わせまして、新たな交通の流入が見込まれてまいります。

本町議会としましては、更なる事故の発生を未然に防止するためにも、いかるがパークウェイと町道405号線の交差点における交通安全施設の設置・改善を強く要請いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

## 議会を傍聴してみませんか！

斑鳩町議会では、「開かれた議会」をめざしています。みなさんの選んだ議員が、議場や委員会でのどのような発言をし、行政はどう答えているのか、みなさんご自身でお確かめください。

また、本会議の会議録は庁舎ロビーや公民館、斑鳩町立図書館でも閲覧できます。

**みなさんのご意見やご要望をお寄せください。**

(宛先) 〒636-0198 斑鳩町法隆寺西3-7-12

斑鳩町議会事務局

TEL 74-1001 FAX 74-1011

役場3階・議会事務局前に、ご意見箱「こだま」を設置しています。



議会は役場3階です

▲議場



◀議場内の傍聴席(39席)



# 一般質問 Q &A

本定例会での一般質問は、6月8日・9日の両日、7人の議員が行いました。質問と答弁の内容を要約し、お知らせします。

2日間で、延べ7人の方が傍聴に来られました。

## 観光会館の

## 管理の方針について



井上 卓也 議員

**議員** 観光会館は、昭和38年に建築され、増改築を重ねられて今日まで至っている施設です。

平成25年度に実施された観光会館の耐震診断結果は、「地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある」と出ているなかで、今後、町は、観光会館の使用についてどのように考えられているのですか。

**総務部長** 観光会館について、平成25年度に耐震診断の判定を依頼したところ「地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある」との判定結果が出ています。しかし「地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い」という緊急性の高い結果ではありません。

観光会館の現状の利用状況は、周辺自治会、子ども会や、秋祭りなどの地域催事などに利用されており、地域コミュニティ施設として需要が非常に高い施設となっています。このことから、使用申込時に、耐震診断結果について利用者にご説明を申し上げたいので、現在もご利用いただいている現状です。

非常に身近で利用ニーズが高い施設であることから、今後も、耐震診断の判定結果について利用者に丁寧にご説明申し上げてまいりたいと考えています。

**議員** 利用者の皆様が耐震診断の結果について説明を受けたいという現状は理解しました。また、本町の財政状況や立地条件を考える

と、耐震補強工事を行ったり、再築したりすることは、現状において難しいことも認識しています。

しかしながら、奈良県においても、いつ大地震が発生するかもしれませんので、ほかの公共施設の利用促進を図ったり、地域交流館の整備計画を促進していくなどの対策を進めていただきたいと思います。

安全で安心できる地域コミュニティ施設の充実をはかる必要があると考えていますので、地域の皆様が安全で安心して利用できる施設の確保に努めていただきますよう要望します。



▶ 観光会館

## 選挙の投票率向上の 取り組みについて



濱 眞理子 議員

**議員** 共通投票所（駅などに設置する、その自治体の有権者であれば、誰でも投票することができるところ）が公職選挙法の改定により設置できることとなりましたが、町の考えはどうですか。

**選挙管理委員会書記** 投票管理システムの機能障害発生やセキュリティの面で課題が多く、慎重に検討したい。

**議員** 期日前投票にコミュニティバスの利便性はいかがですか。

**総務部長** 西コースでは役場着から発までは65分待ち、東コースは、同約40分待ちです。10月からは便数2倍での対応です。



**議員** 投票に介護保険が利用できますが、お知らせの取り組みはどうですか。

**健康福祉部長** 窓口での対応のほか、介護支援専門員連絡会（6月16日）で確認・周知をします。

**議員** 必ずどの利用者にも周知していただきたい。

不在者投票の手続きが煩雑ですが、お知らせをわかりやすくできませんか。

**選挙管理委員会書記** 啓発チラシ、町ホームページでお知らせしています。周知の充実を図っていきます。

**外国人や障害のある方への（観光・緊急）支援について**

**議員** 外国語での観光案内や緊急時の対応はどうですか。

**総務部長** 県の「観光案内サイン整備ガイドライン」に基づき街並み景観に調和した多言語対応の整備を行っています。現在は、英語・中国語・韓国語での対応をしています。

多言語対応アプリが総務省や消防庁で開発が進んでいるので、様子を見ていきます。

**議員** 目の不自由な方のために、文化財活用センターで「触れる展示（馬具等）」ができませんか。

**教育長** センターの運営委員会からも提案があり、検討します。

**その他の質問**

※いかるがを心のふるさとに（同窓会補助・ふるさと納税）

**財政**

**ふるさと納税について**



小村尚己 議員

**議員** ふるさと納税が全国的に盛り上がっている中、これまでの斑鳩町の姿勢だと、ふるさと納税が進むにつれ減収するように思います。

そこで、現在のふるさと納税の収支について問います。ふるさと納税による寄付受入額及び住民税の控除額についてお示しく下さい。

**総務部長** 平成26年度の寄付受入額と税控除の差引額は54万円の赤字、平成27年度の差引額は1073万円の赤字になっています。

**議員** この住民税の控除に対する赤字、つまり減収に対する支援策はありますか。

**総務部長** 一定額が普通交付税算定の基礎となる基準財政収入額に寄附金税額控除として算入されており、普通交付

税に反映される仕組みとなっています。現在のところ、税控除額の75%程度が算入されているところですが。

**議員** 基準財政収入額に一定額、算入されることですが、27年度は、税控除の75%で計算しても赤字になります。

斑鳩町の特産品をPRする機会でもありますが、斑鳩町の魅力を発信していくチャンスでもあります。この機会をしっかりと活かしていただき、加熱する返礼品への競争にははしていただきたいと思っています。

しかし、斑鳩町の対応を見てみますと、アピール、情報発信が消極的でないかなと思います。ホームページを確認しても返礼品の写真がほとんど

ないですし、インターネットのサイトを見ても、他の自治体はあるのに斑鳩町だけ写真がありません。斑鳩町としては、このような状況に対してどのようにお考えですか。

**総務部長** ふるさと納税ポータルサイトも今月から始めさせていただいています。このなかでは、返礼品1つ1つにつきまして、写真や商品説明を掲載しています。引き続きふるさと納税の情報発信を行ってまいりたいと考えています。

**10,000円以上の寄附でもらえる**

1回1万円以上の寄附をしていただいた方に、お礼の気持ちを込めて、斑鳩町の特産品などをお贈りします。お礼の品コースの合計金額が寄附金額の範囲内であれば、複数のコースから最大10品まで組み合わせる選択も可能です。

<p>A-01 写真集「斑鳩」</p> <p>10,000円</p> <p>写真・絵上書き・装冊・額装付録・火印鑑印による写真集。世界的な文化遺産をモチーフ、心のふるさとである斑鳩の魅力を伝えるのに最適な写真集です。</p>	<p>A-02 茶碗（中宮守御門跡・命津八一宮）</p> <p>10,000円</p> <p>お茶碗の「守御門」が「守」を、「御門」が「門」を、「八」が「八」を、「一」が「一」を、「宮」が「宮」を、それぞれに「守」「門」「八」「一」「宮」の文字が施されています。</p>	<p>A-03 /バコちゃんポロシャツ・バスケース</p> <p>10,000円</p> <p>斑鳩町マスコットキャラクター「バコちゃん」のオリジナル商品です。ポロシャツは半袖で襟の「バコちゃん」のデザインが施されています。</p>
--	---	--

▶斑鳩町ホームページのふるさと納税のページ

**その他の質問**

※読まれる広報誌について

# 地域防災計画について



平川理恵 議員

**議員** 地域防災計画の見直しはどのように進められていますか。  
**総務部長** 平成23年の東日本大震災以降、見直しを進めています。県計画の改正や法律改正があり、内容の整理を行っています。年内に庁内できとまとめ、年明けに防災会議を開き、今年度中にとりまとめたかと考えています。  
**議員** 防災会議に女性や障害のある人など多様な意見を反

映させることについて、どのように考えていますか。

**総務部長** 自主防災組織を構成する者または学識経験のある者の委員の選定にあたって、前向きに検討を行ってまいりたいと考えています。

## 学校の防災対策について

**議員** 学校防災マニュアルの策定状況はどのようになっていますか。災害時に学校で使われる備品はどのようなものが配備されていますか。

**教育長** 学校における防災マニュアルは、学校防災体制を確立することや体制整備の構築、推進を図るため、各学校において策定しています。災害時に必要な備品や備蓄品は、地震発生時の安全確保に役立つ物資としてハンドマイク、ホイッスル、懐中電灯等に加え、学校待機時の救護に役立つ物資としてAED、携帯用救急セット等を備えています。また、町の備蓄品として、食料、照明器具・発電機、簡易トイレ等を備蓄していますので、いざというときにはそれらを利用できます。

**議員** 関東地方や神戸市周辺の学校などでは防災ずきんの購入を推進されていますが、その点はいかがですか。

**教育長** 地震発生時に頭部を保護するものとして安全確保に役立つものと考えています。全国的には、入学時等に体操服と同じように購入いただく場合が多いと聞いていますので、PTA等で議論いただくことが必要ではないかと考えています。



## その他の質問

※スクールカウンセラーの利用状況について

※成年後見制度のあらたな仕組みづくりについて

## 議会の日程

### 閉会中の委員会

- 8月16日(火) 建設水道常任委員会
- 17日(水) 厚生常任委員会
- 18日(木) 総務常任委員会
- 24日(水) 議会運営委員会

### 9月議会の予定

- 9月1日(木) 本会議初日  
(委員長報告、提案説明、議案上程)  
広報発行常任委員会
- 6日(火) 一般質問
- 7日(水) 一般質問
- 9日(金) 決算審査特別委員会
- 13日(火) 決算審査特別委員会
- 14日(水) 決算審査特別委員会
- 15日(木) 建設水道常任委員会
- 16日(金) 厚生常任委員会
- 20日(火) 総務常任委員会
- 21日(水) 議会運営委員会
- 26日(月) 本会議最終日(委員長報告、討論、表決)

議場は、役場3階です。  
 すべて傍聴できます。

開会時間は、午前9時を予定しています。  
 (広報発行常任委員会は本会議終了後)

日程・時間は、一部変更になる場合があります。  
 詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局 Tel 74・1001 内線302



# 未来になにを のこしますか



小林 誠 議員

**議員** これまでの少ない負担で充実した福祉を受けることが、今を生きる私たちでさえ難しくなる。私たちの子どもや孫たちの時代では無理なのは明白ではないか？

住民の皆様は今後の日本の財政・斑鳩町の財政を理解していただくことによって、初めて将来世代への負担の先送りをしていない覚悟をもっていただけないか？

そこで、持続可能な財政基盤の確立に向けての、町独自の数値目標等があれば、住民の方々にも分かりやすく、目標に向かって協力・行動しやすくするのはないかと考えるが、その必要性について伺う。

**総務部長** 毎年、健全化判断比率を算出し議会に報告、広

報紙等で公表しています。引き続き現行制度の指標を活用してまいります。

**議員** この答弁は議会と行政間で20回以上やってきた。国における財政健全化の前提は消費税の引き上げ。しかし、消費税の引き上げは、次回の地方統一選挙と参議院選挙の後に再び延期され、財政見直しはより厳しくなってしまう。

今回の消費税引き上げの先送り、今を生きる世代向けの施策と、国債発行を減らすという将来世代を見据えた対応との選択では、今の世代向けをもっと増やしていくという首相のメッセージだと若い世代は受け止めたと思う。

住民の町財政へのご理解が深まるような手段の検討をお

願います。

また、平成17年に設置された財政健全化検討会議の再設置についてはどう考えるか。

**総務部長** 町財政の悪化等により必要な状況になりましたら慎重に検討してまいりたいと考えます。

**議員** 会議の最終報告書のおわりに「止むを得ざる痛み」を分かち合い、負担増を考えざるを得ない」と住民の協力が不可欠であると10年前に提言している。住民一人一人の小さな行動が大きな問題解決に貢献すると考えることから、財政が厳しくなる前の設置が効果的だと考える。



## 子育て応援宣言を



木澤 正 男 議員

に子育て応援のまちづくりを進めていくべきだと考えますが、いかがでしょうか。  
**健康福祉部長** 斑鳩町では、これまでも子どもの健やかな成長をさまざまな面から支える施策を推進してきました。今後についても子育て世代にとって魅力ある住みやすいまちとなるための取り組みを進めていく考えです。子育て応援の宣言については、前向きに取り組んでいきたいと考えています。



高齢化に伴う地域の環境・景観維持への対策を

**議員** 毎年春や秋に美化キャンペーンとして、地域で水路

**議員** 先日、視察・調査に行つた岡山県奈義町では子育て支援に特化した取り組みを行っており、平成26年度の合計特殊出生率が2.81で日本一を達成されていました。  
奈義町では「子育て応援宣言」をしたことにより、より効果的に子育て応援のまちづくりを進めることができたとのことでした。

の清掃等をしていただいています。近年、高齢化が進み「溝に入って掃除ができない」などの声があり、建設業者やシルバー人材センターなどに作業を依頼するところが増えてきています。共用の水路の浚渫を行う際には、15万円を超える金額に対して2分の1を補助するという町の補助金要綱がありますが、小さい自治会などでは15万円もかかるような作業量にならないので町の補助金が使えません。そうしたことから補助要綱を見直してほしいとの声がありますが、町の見解をおたずねします。

**都市建設部長** 補助要綱については、自治会が自発的に施行する浚渫作業として清掃作業から土砂処分までの一連の作業に対して適用いただいています。

**通常**、一連の作業では15万円程度は必要と考えますが、作業規模等でお困りの場合は、他の自治会と連携する等のサポートをさせていただきますので、ぜひ、担当課のほうにご相談いただきたいと思います。

## 熊本地震の教訓をわが町として いかに学び、対応して いくかについて



奥村容子 議員

**議員** 町の中にある活断層の位置を把握し、対策に生かすべきと考えますが、認識と対応について伺います。

**総務部長** 斑鳩町には、2つの活断層が通っています。地震等の災害に対して、避難所の耐震化や避難所備蓄品の整備、防災訓練や行政出前講座を通じた地域の防災意識の向上を高める取り組みを行っています。自治会等を中心とした自主防災組織の設立、運営の支援も行っています。

**議員** 車中泊による関連死亡止、高齢者や障害者など要支援者の把握、受け入れの取り組みについて伺います。

**総務部長** 災害時に避難所等に避難された方のエコノミークラス症候群発生予防として、体を動かすことや水分を

とることの周知を行う等、教訓を生かしてまいりたいと考えています。また、高齢者や障害者等の要支援者の把握については、各避難所の避難者名簿の作成の際に対象の把握を行い、個々の状態に応じた対応を行ってまいります。

**議員** 大地震の現場では、トイレの整備の重要性が指摘されています。また、避難所でのプライバシーの保護についての認識と対応について伺います。

**総務部長** 斑鳩町では、身体障害者対応の災害用仮設トイレ(洋式)を避難所に44台備蓄しています。女性や子どもたちのプライバシー保護の問題については、簡易間仕切りユニットを180セット備蓄。平成26年度からは、テント型

ワンタッチ式災害用簡易間仕切りユニットを120セット備蓄しています。

**議員** 防災本部機能を發揮すべき町庁舎や避難所となる公民館などの耐震対策について伺います。

**総務部長** 町本庁舎は、現在の耐震基準を満たしていません。町の避難所20箇所については全て耐震性が整っていません。

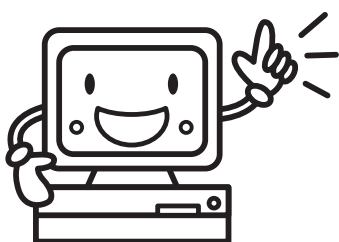
**議員** 大規模災害を想定した「地域防災計画」の見直しを進めるべきと考えますが、認識と対応について伺います。

**総務部長** 「地域防災計画」は、災害発生時の行動計画として非常に重要です。本年度中に取りまとめを行ってまいりたいと考えています。



## 議会だよりと会議録(本会議、委員会)が 斑鳩町ホームページで閲覧できます。

斑鳩町ホームページ (<http://www.town.ikaruga.nara.jp>)で、斑鳩町議会をクリックしてください。No.52(平成19年5月1日発行)以降の議会だよりと平成23年5月以降の会議録が閲覧できます。





# 建

## 設水道常任委員会

6月10日に、全委員出席のもと委員会を開催し、本会議より付託を受けた議案と継続審査案件等を審査しましたので、その主な内容と結果についてお知らせします。

### 委員会付託議案

◎議案第33号 平成28年度斑鳩町公共下水道管渠築造工事請負契約の締結について

龍田西2丁目地内、県道三郷王寺斑鳩線より北側区域で町道548号線まで公共下水道管を埋設する工事で、指名競争入札により、松塚建設株式会社三郷営業所が落札率89.4%、6264万円で落札しました。施工延長が399.6mで、推進工として63.5m、開削工として336.1mとなります。工事期間は議会議決後254日間を

予定しています。

委員より、応札業者の数について、下水道工事の発注のしかたについて、工事期間中の通行路の安全性について質疑がありました。

(結果) 満場一致で可決

◎陳情第3号 交差点に信号等の交通安全施設の早期の設置を求める意見書について

いかるがパークウェイと町道405号線が交わる交差点について、開通後、交通事故が連続して発生するなど大変危険な交差点となっていることから、この交差点に、信号機の設置、横断歩道の増設、



▲パークウェイと町道405号線の交差点

### 継続審査案件

停止線の位置の改善、カーブミラーの設置など、交通安全施設を1日でも早くしてほしいというものです。

委員より、陳情者について、横断歩道の増設について質疑がありました。

(結果) 満場一致で採択

◎都市計画道路の整備促進に関することについて

地権者との対応等、継続し

で行っているとの報告がありました。

○J R法隆寺駅周辺整備事業に関することについて

今回は、特に報告はありませんでした。

### 各課報告事項

○斑鳩町パチンコ店等及びゲームセンターの建築等の規制に関する条例の一部改正について

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部が改正され、平成28年6月23日から施行されることに伴い、同法を引用する部分において条文の整理を行うものです。

### その他

・斑鳩小学校東側の町道に埋設されている小学校の浄化槽の現状について

(坂口委員長記)

6月13日に、全委員出席のもと委員会を開催し、本会議から付託を受けた4議案と継続審査案件を審査しましたので、その主な内容についてお知らせします。

# 厚生常任委員会

## 委員会付託議案

◎議案第27号 斑鳩町手数料条例の一部を改正する条例について

コンビニ交付サービスが、一つの種類の証明書の交付につき、複数の手数料の額を設定できないことから、住民票の写し等交付手数料の額を改定するものである。  
(結果) 満場一致で可決。

◎議案第28号 斑鳩町家庭的保育事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について

小規模保育事業・事業所内保育事業における特別非常階段の設備基準につき、保育室等を4階以上で設置する場合国土交通大臣の認定を受けたものも可とするものである。  
(結果) 満場一致で可決。

◎議案第29号 斑鳩町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例について

多子世帯とひとり親世帯等の保育料負担を軽減するものである。

(結果) 満場一致で可決。

◎議案第31号 平成28年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について

国民健康保険新制度への移行に向けて、国保事業費納付金や標準保険料率等の算定に必要なデータを県に提供するため、斑鳩町の国民健康保険システムを変更するための経費である。  
(結果) 満場一致で可決。

## 継続審査案件

◎環境保全及びごみ減量化・資源化に関することについて

平成27年度の廃棄物・資源物の排出量の概要について、説明・報告されました。焼却場跡の分別体験のかたちについて質疑がありました。

## 各課報告事項

◎議案第30号 平成28年度斑鳩町一般会計補正予算(第1号)について

委員会所管に係る事案について説明・報告されました。

○(仮称)斑鳩町健康寿命延伸計画の策定について  
従来の健康づくりや福祉、スポーツ分野などの取り組みを通して町民の健康増進の総合的な推進を図るために、平成25年度より取り組んでいる第2期健康増進計画の、より具体的な行動計画として策定するものであると説明・報告されました。

◎第2期斑鳩町食育推進計画について

平成28年度に計画の見直しの時期になることから、国や県の計画と整合性を図りながら見直しを行うものであると説明・報告されました。

◎斑鳩町低所得者の高齢者向けの年金生活等支援臨時福祉給付金の延長について

5月末現在15.2%の方が未申請であり、8月22日まで延長するものであると説明・報告されました。

◎民間事業者による小規模保育事業の整備について  
所在地、定員、開設時期、活用補助金、整備費用、スケジュール、運営補助金について説明・報告されました。

◎町立保育園の運動会開催について  
今年度10月1日(土)にあわ保育園は東小学校、たつた保育園は斑鳩小学校で開催する理由を説明・報告されました。

◎被災地支援ボランティアについて  
9月26日(月)から9月28日(水)まで大槌町で公園整備を行うことを予定している  
と説明・報告されました。



(宮崎委員長記)



## 総務常任委員会

6月14日、全委員出席のもと委員会を開催し、本会議からの付託案件2議案と所管事務の報告事項を慎重に審議、審査しましたので、その主な内容を報告します。なお、付託の2議案はいずれも満場一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

### 委員会付託議案

◎議案第30号 斑鳩町一般会計補正予算(第1号)について

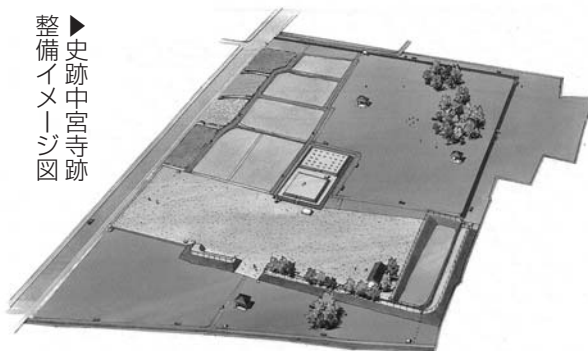
歳入歳出それぞれ7016万5千円を追加し、歳入歳出それぞれ87億2016万5千円とする補正であり、主な歳入としては国庫支出金で4777万8千円、町債で1650万円、県支出金で699万3千円、主な歳出としては、臨時福祉給付金3408万5千円、斑鳩西小学校照明設備LED化工事費2750万円等であることの報告がなされました。

委員より多子世帯とひとり親世帯の負担軽減について、自治総合センターコミュニティ助成金について、LED化工事について等の質疑がいたされました。

◎議案第32号 平成28年度史跡中宮寺跡整備工事請負契約の締結について

契約金額6112万8千円で(株)青山組が落札したこと、また、おおまかな変更点及び今回の工事概要の説明がなされました。

委員より、工事内容について、地元自治会の要望について、整備完了後の維持管理について、既存の寺院や観光施設との関係、位置付けについて等の質疑がいたされました。



▶史跡中宮寺跡整備イメージ図

### 各課報告事項

◎平成27年度町税収納状況について

平成27年度の町税収納額は28億8136万4842円であることなどの報告がなされました。

委員より滞納者に対する対応等について等の質疑がいたされました。

◎平成27年度斑鳩町文化振興

センター指定管理者事業報告について

公益財団法人 斑鳩町文化振興財団の事業活動収入は1億5149万1418円、事業活動支出は1億4802万6148円、投資活動支出は346万5270円との報告がなされました。

委員より収支比率について等の質疑がいたされました。

◎平成27年度斑鳩の里観光案内所(法隆寺iセンター)及び斑鳩町観光自動車駐車場指定管理者事業報告について

法隆寺iセンターの入場者数は5万9722人であり、多目的ホールの利用回数は163回であったこと、また観光駐車場についてはバス3740台、乗用車2万1901台の利用があったことの報告がなされました。

委員より駐車場の利用台数について、駐車料金について等の質疑がいたされました。

◎斑鳩町立幼稚園保育料及び入園料徴収条例施行規則の一部を改正する規則について

◎斑鳩町私立幼稚園就園奨励

費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

主な改正内容は年収約360万円未満相当の世帯については第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料が無料となるよう、また、ひとり親世帯等では年収約360万円未満相当の場合、第1子の保育料を半額、第2子以降の保育料を無料とする減免額の改定であり、平成28年4月1日より適用する事とし、減免額に応じた保育料を該当者に還付する。また斑鳩町私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱についても、多子世帯やひとり親世帯等の保育料負担の軽減を図るため、補助限度額を15万円に改定との報告がなされました。

委員より減免制度の啓発の要望、補助限度額の金額の根拠等について質疑要望がいたされました。

最後に、その他としては、委員より中央体育館のシャワーの不具合について、また窓口業務の職員の住民対応について質疑がいたされました。

(嶋田委員長記)



# 委員会の新しい構成をお知らせします

5月11日に各委員会委員の選任を行いました。新しい委員会の構成は下記のとおりです。

## 総務常任委員会

委員長 嶋田 善行  
副委員長 坂口 徹  
委員 宮崎 和彦  
〃 小林 誠  
〃 伴 吉晴  
〃 木澤 正男

町の総合計画や行政改革、防災計画、コミュニティ、まちづくり、観光イベント、町営駐車場、商工業、文化振興財団、財政計画、財産管理、町民税、固定資産税、小・中学校、幼稚園、生涯学習に関すること等についての調査や、議案・請願等の審査をします。

## 厚生常任委員会

委員長 宮崎 和彦  
副委員長 小林 誠  
委員 中川 靖広  
〃 小村 尚己  
〃 平川 理恵  
〃 濱 真理子

保健事業、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、介護保険、国民健康保険、ごみ問題、環境対策、住民登録・戸籍に関すること等についての調査や、議案・請願等の審査をします。

## 建設水道常任委員会

委員長 坂口 徹  
副委員長 井上 卓也  
委員 中川 靖広  
〃 平川 理恵  
〃 木澤 正男  
〃 奥村 容子

道路、河川、橋梁、町営住宅、農業、建築開発に伴う各種規制、屋外広告、公園・緑地、駅前整備、都市計画道路、公共下水道、上水道に関すること等についての調査や、議案・請願等の審査をします。

議長 中西 和夫  
副議長 伴 吉晴  
監査委員 中川 靖広

## 広報発行常任委員会

委員長 嶋田 善行  
副委員長 濱 真理子  
委員 小村 尚己  
〃 伴 吉晴  
〃 井上 卓也  
〃 奥村 容子

議会広報の編集、発行に関する事務をします。

## 議会運営委員会

委員長 木澤 正男  
副委員長 伴 吉晴  
委員 小村 尚己  
〃 平川 理恵  
〃 嶋田 善行  
〃 井上 卓也  
〃 奥村 容子

定例議会の会期、議事日程や議事進行に関すること、請願・陳情の処理に関すること、意見書の提出等議会の対外的問題に関すること等、その他議会運営上必要と認める事項や、他の委員会に属さない事項の審査、調査をします。



▲広報発行常任委員会

## 編集後記

今年度の広報委員会の構成は新任3名、経験者3名の計6名で、各定例会の町からの提出議案・審査概要等をお知らせいたします。

編集会議では、議員皆さんの原稿をそのまま忠実に掲載するようにしていますが、分りにくい表現や誤解を招くような言い回しは、本人の了解の上、手を加える場合もあり、皆さんに親しまれ興味を持っていただける誌面作りを念頭に、意見交換してまいります。

また、今年度の表紙の写真は昨年度に引き続き、町民の皆様にご利用いただける町の施設をご紹介いたします。興味のある施設のご利用の一助としていただきたいと思います。

この議会だよりが、皆様のお手元に届けられるのは、夏、真っ盛りの頃です。

どうか暑さ対策にご留意され、お体(ご)自愛下さりませ。

(嶋田委員長記)